

切磋琢磨

【第18号】令和7年11月5日(水)

文化発表会 感動と笑顔がいっぱいありました

生徒のふり返りから



結果は優秀賞でとてもうれしいけど、合唱練習をしてきた過程がめちゃめちゃ大切なものになったので良かったです！思うようにできなかったりしたけれど、最後まであきらめないことで心が一つになったのではないかなと思いました。めちゃくちゃ楽しかったです！！

(4組 赤川 愛莉さん)

本番が近づくにつれて思いがまとまってきて、どんどん伸びました。合唱でも「気持ち」はこんなにも大切なのかと改めて考えさせられました。もう2-3として暮らせる時間は半分かきりましたが、これからもクラスの絆が深まるよう、自分のできることを精一杯やっていきたいです。

(3組 大岩 志優さん)



私は文化発表会を通して、クラス全体の集団としての意識が変わったと思いました。回数を重ねると一人一人が自分たちの歌をどうすればよりよくできるかを考えられるようになりました。合唱コンクールに向けて全力で頑張ってきた軌跡が、大切な宝物になったと思います。

(2組 山崎 恵実さん)



はじめはバラバラだった声がかんたんとそろっていき、団結していく仲間の姿が記憶に残りました。

これからの学校生活でも、クラスで団結し続けたいです。自学ノートやマイダイアリーの全員提出や2分前着席などにつなげたいです。また、球技大会で1位をとりたいです。

(1組 中野 絢薫さん)



練習も本番も、一人一人がもっている力をだしきったからこそ、こんなに良い合唱をつくり上げられたと思います。本番では過去一いい合唱になっていたと思います。みなさんありがとうございました。

(伴奏者賞 2組 伊川 大葵さん)

